

禁煙科学 **2020年4・5月合併号** Vol. 14(05), 2020.05



今月号の目次

【日本禁煙科学会 緊急意見表明】

新型コロナウイルス感染症パンデミック期における禁煙の重要性について

2020年4月 日本禁煙科学会 1

【連載】

禁煙科学 最近のエビデンス (2020年4月 KKE278-2、-3)

KKE278-2 「喫煙者はCovid-19重症化の割合が高い：系統的レビュー」

KKE278-3 「2019年の新規コロナウイルス病の入院患者の疾患転帰に関連する要因の分析」

高橋 裕子 3

禁煙科学 最近のエビデンス (2020年5月 KKE279-280)

KKE279 「新型コロナウイルスによる死亡と心血管疾患・薬物治療；現喫煙はリスク因子」

※この論文は撤回されました。文中の【KKE279 論文撤回】をご覧ください。

KKE280 「日本の中高生における新型タバコ使用状況と背景因子」

館野 博喜 6

【日本禁煙科学会 緊急意見表明】

新型コロナウイルス感染症パンデミック期における禁煙の重要性について

日本禁煙科学会

2019年12月中国の武漢で生じた新型コロナウイルス感染症はすでに世界中に蔓延し、多くの死者を出しています。パンデミック期に入ったと考えられる現在、新型コロナウイルス感染症対策としての禁煙の重要性はますます高まっています。

1. 喫煙は、新型コロナ肺炎が重症化する最大のリスクです。

喫煙は免疫能及び肺機能を低下させ、一般的に呼吸器感染症の極めて重要な重症化リスクであることはよく知られています。過去のMiddle East respiratory syndrome (MERS) コロナウイルスの研究でも、喫煙者は非喫煙者の3倍の罹患リスク（症例対照研究によるオッズ比3.14）を有していることが報告されています^{1) 2)}。

今回の新型コロナ感染による肺炎でも、高齢者（60歳以上）、心血管疾患、糖尿病、慢性閉塞性肺疾患、高血圧、がん など基礎疾患を持つ人の重症化率・死亡率が高いことが判明していますが、同時に喫煙も重症化の大きなリスクであることがわかっています。メタアナリシスの手法を用いた論文レビューでは、非喫煙者に対して喫煙者は2倍のICU入室のリスクを有すると報告されています³⁾。また中国武漢からの報告では、新型コロナウイルスに感染した人の重症化に関して、喫煙歴のオッズ比（重症化しやすさの指標）は14と、すべてのリスクの中で最大のリスクであることが示されました⁴⁾。

WHO(世界保健機構)もCovid-19の感染防止・重症化防止対策として、「禁煙」を強く推奨する声明を出し⁵⁾、Q&Aにても感染防止・重症化防止の冒頭に「喫煙しないこと」を取り上げています⁶⁾。

2. 受動喫煙も呼吸器感染症のリスクを上昇させます。

換気扇の下での喫煙も、自室にこもっての喫煙も、タバコ煙の漏れを生じますので、受動喫煙を防ぐことはできません。また屋外で喫煙しても、肺の中に残ったタバコの有害物質は40分にわたり呼気に排出されつづけます（三次喫煙）。受動喫煙を防ぐには、タバコを吸わないこと、しかありません。加熱式タバコでも受動喫煙は生じません。

3. 医療者の役割として、禁煙支援の重要性がますます高まっています。

禁煙治療は、成功率の高い治療です。世界最高レベルのエビデンスサイトのCochraneにおいても、禁煙成功率を最大にするためには、禁煙治療薬の使用と行動支援とを併用すべきであると、エビデンスにより示されています⁷⁾。日本国内の禁煙外来における禁煙成功率は、5回の受診を終えた時点で、ニコチンパッチを用いた場合には82%、バレニクリンを用いた場合には83%と報告されています⁸⁾。

したがって新型コロナウイルス感染症防止・重症化防止対策として、喫煙者に禁煙を強く推奨し、禁煙が容易でないと感じる喫煙者には禁煙外来受診を推奨することは、医療者の重要な責務です。薬局でも、OTCのニコチンパッチやニコチンガムを用いて、薬剤師による禁煙支援を受けることができます。

以上、新型コロナウイルス感染症パンデミック状況において 禁煙および禁煙支援がますます重要性を増していることは明らかです。自分や家族だけでなく社会全体、日本全体を守るため、喫煙者のみなさまにはこれを機にぜひ禁煙にチャレンジいただきますよう、また医療者のみなさまにはなお一層の禁煙推進に努めていただくことを強く望みます。

参考資料

- 1) Park JE, Jung S, Kim A. MERS transmission and risk factors: a systematic review. BMC Public Health. 2018;18(1):574. doi: 10.1186/s12889-018-5484-8.
- 2) Basem M. Alraddadi et.al Risk Factors for Primary Middle East Respiratory Syndrome Coronavirus Illness in Humans, Saudi Arabia, 2014. Emerg Infect Dis. 2016 Jan; 22(1): 49-55. doi: 10.3201/eid2201.151340
<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC4696714/>
- 3) Vardavas CI et.al, COVID-19 and smoking: A systematic review of the evidence, Tob Induc Dis. 2020 Mar 20;18:20. PMID: 32206052
<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC7083240/>
- 4) Liu W, Tao ZW, Lei W, et al. Analysis of factors associated with disease outcomes in hospitalised patients with 2019 novel coronavirus disease. Chin Med J. 2020 doi: 10.1097/CM9.0000000000000775.
- 5) WHO. WHO Director-General's opening remarks at the media briefing on COVID-19 <https://www.who.int/dg/speeches/detail/who-director-general-s-opening-remarks-at-the-media-briefing-on-covid-19---20-march-2020>
- 6) World Health Organization. Q & A on smoking and COVID-19.
<https://www.who.int/news-room/q-a-detail/q-a-on-smoking-and-covid-19>
- 7) コロナウイルス (COVID-19) : パンデミック時の禁煙に効果的な選択肢 (日本語版)
<https://www.cochrane.org/ja/effective-options-for-quitteing-smoking-during-the-covid-19-pandemic>
- 8) 診療報酬改定結果検証に係る特別調査 (平成 29 年度調査) ニコチン依存症管理料算定保険医療機関における禁煙成功率の実態調査 報告書
<https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12404000-Hokenkyoku-Iryouka/0000192293.pdf>

禁煙科学 最近のエビデンス 2020/04

日本禁煙科学会 高橋裕子

本シリーズでは、最近の禁煙科学に関する医学情報を要約して紹介しています。医学論文や学会発表等から有用と思われたものを、あくまで私的ではありますが選別し、医療専門職以外の方々にも読みやすい形で提供することを目的としています。より詳細な内容につきましては、併記の原著等をご参照ください。

2020/04 目次

KKE278-2 「喫煙者はCovid-19重症化の割合が高い：系統的レビュー」

KKE278-3 「2019年の新規コロナウイルス病の入院患者の疾患転帰に関連する要因の分析」

【お断り】

この連載はさいたま市立病院館野博喜先生のコーナーですが、館野先生は現在、呼吸器内科医としてとても多忙なおられます。今回は、Covid-19関連の論文の紹介について日本禁煙科学会高橋裕子理事長からの報告です。(事務局)

新型コロナウイルス感染症と喫煙については、すでにKKE278「新型コロナウイルス感染症：呼吸器ウイルス流行期における禁煙の役割」Simmons D等、theBMJopinion. March 20, 2020. にて館野先生からご報告いただいておりますが、システミックレビューが出されましたので紹介します。また、今回のレビュー対象となった論文の中でもっとも高いOD比を示した武漢からの報告は、KKE278の<選者コメント>にて館野先生が触れておられますが、その詳細を紹介します。

(日本禁煙科学会 高橋裕子)

KKE278-2

「喫煙者はCovid-19重症化の割合が高い：系統的レビュー」

Vardavas CI, Nikitara.K Tob Induc Dis. 2020 Mar 20;18:20. PMID: 32206052

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC7083240/>

→喫煙は、多くの呼吸器疾患との因果関係を有しているが、なかでも喫煙は免疫系と感染症への反応性を障害し、感染症に対してより脆弱になると考えられている。

→過去の研究において、喫煙者は非喫煙者よりもインフルエンザの罹患および重篤化のリスクであることが示されていた。

→今回は、PubMed、ScienceDirectの2つのサイトを使用して2019年と2020年に発表された研究を検索した。

→71の研究が検索され、そのうちの66が全文スクリーニング後に除外され、5つの研究がレビュー対象となった。すべて中国の論文である。統計学的検討はそのうち二つの研究で実施されていた。

→Zhang らによる研究はCOVID-19患者140人の報告であり、重症化やICU入室のリスクとしてOR=2.23 (95% CI : 0.65-7.63; p = 0.2) と報告された。

→Liuらによる研究はCOVID-19の78人の患者の報告であり、多変量ロジスティック回帰分析にて、喫煙歴は疾患→進行の最大の危険因子 (OR = 14.28; 95%CI : 1.58-25.00; p = 0.018) であると示された。

→さらに、5つの研究を統合したメタ解析では、喫煙者はCOVID-19の重篤な症状を示す可能性が1.4倍高いこと (RR = 1.4, 95%CI : 0.98~2.00) と、ICUに入院する可能性が約2.4倍高い (RR = 2.4, 95%CI : 1.43-4.04) ことが示された。

「2019年の新規コロナウイルス病の入院患者の疾患転帰に関連する要因の分析」

Liu, Wei等 Chinese Medical Journal: February 28, 2020 - Volume Publish Ahead of Print - Issue - doi:
10.1097/CM9.0000000000000775

→PCR検査でコロナ感染症と診断され、武漢の3次病院に入院した肺炎の78例を検討した。

→78例の入院2週間後の状態は、悪化11例（14.1%）改善・安定67例（85.1%）であった。

→悪化群と改善・安定群別の背景因子を比較したところ、悪化群では喫煙ありの群が有意に高かった（27.3% vs. 3.0%, $\chi^2 = 9.291$, $P = 0.018$ ）。

→また平均年齢と入院時体温、呼吸不全、呼吸数、CRPは悪化群で有意に高く、血清アルブミン値は有意に低かった。

→多変量解析を実施したところ、喫煙・年齢・入院時高体温・呼吸不全・CRP・血清アルブミン低値が悪化のリスクであることが示された。ODは喫煙がもっとも高く、

喫煙 OD 14.285 95% CI: 1.577-25.000; $P = 0.018$

年齢 OD 8.546 95% CI: 1.628-44.864; $P = 0.011$

入院時高体温 OD 8.999 95% CI: 1.036-78.147 $P = 0.046$

であった。

<選者コメント>

元喫煙者のタレントのコロナ肺炎での死亡が伝えられるなど、Covid-19感染と喫煙の関係が社会でも認知されるようになりました。それにともない、各地の禁煙希望者が増加しています。薬局での禁煙治療や禁煙外来の重要性がますます増してきました。今後さらに多くの喫煙者のみなさんがこの機に禁煙して下さることを切に望みます。

なお現在、コロナ対策として病院の外来縮小のためとして禁煙外来を閉鎖する動きが出てきているのは、コロナ肺炎の重症化予防における禁煙の役割にかんがみ、不適切な動きといわざるを得ません。病院運営側のみなさまの十分なご理解をお願いします。

<2020.04 時点での、Covid-19と喫煙の関連を示す論文のリスト>

提供：さいたま市立病院 舘野博喜

「COPD患者と現喫煙者はCovid-19重症化の割合が高い：メタ解析」

Zhao Q等、J Med Virol. 2020 Apr 15. (Epub ahead) PMID: 32293753

<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.1002/jmv.25889>

「Covid-19で入院した患者の特性：喫煙歴やCOPDはリスク（メタ解析）」

Emami A等、Arch Acad Emerg Med. 2020 Mar 24;8(1):e35. PMID: 32232218

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC7096724/>

「現喫煙はCovid-19重症化のリスク因子」

Wang R等、Int J Infect Dis. 2020 Apr 11. (Epub ahead) PMID: 32289565

[https://www.ijidonline.com/article/S1201-9712\(20\)30203-4/pdf](https://www.ijidonline.com/article/S1201-9712(20)30203-4/pdf)

「Covid-19と喫煙に関する文献レビュー」

Berlin I等、Nicotine Tob Res. 2020 Apr 3. (Epub ahead) PMID: 32242236

<https://academic.oup.com/ntr/article/doi/10.1093/ntr/ntaa059/5815378>

「喫煙とCovid-19重症度に関連なし」

Lippi G等、Eur J Intern Med. 2020 Mar 16. (Epub ahead) PMID: 32192856

[https://www.ejinme.com/article/S0953-6205\(20\)30110-2/fulltext](https://www.ejinme.com/article/S0953-6205(20)30110-2/fulltext)

「喫煙とCovid-19の関連は未だ不明（識者コメント）」

Cai H等、Lancet Respir Med. 2020 Apr;8(4):e20. PMID: 32171067

[https://www.thelancet.com/pdfs/journals/lanres/PIIS2213-2600\(20\)30117-X.pdf](https://www.thelancet.com/pdfs/journals/lanres/PIIS2213-2600(20)30117-X.pdf)

「Covid-19重症例ほど喫煙経験者が多い傾向（有意差なし）」

倉島等、日本感染症学会 2020. 3. 31.

http://www.kansensho.or.jp/uploads/files/topics/2019ncov/covid19_casereport_200331_1.pdf

「中国1,099症例のまとめ（喫煙歴調査あり、喫煙者のほうが重症例の割合は高い）」

Guan WJ等、N Engl J Med. 2020 Feb 28. (Epub ahead) PMID: 32109013

https://www.nejm.org/doi/full/10.1056/NEJMoa2002032?url_ver=Z39.88-

[2003&rfr_id=ori:rid:crossref.org&rfr_dat=cr_pub%3dpubmed](https://www.nejm.org/doi/full/10.1056/NEJMoa2002032?url_ver=Z39.88-2003&rfr_id=ori:rid:crossref.org&rfr_dat=cr_pub%3dpubmed)

「中国からの小規模な症例対照研究（KKE278のコメントで紹介）」

Liu W等、Chin Med J (Engl). 2020 Feb 28. (Epub ahead) PMID: 32118640

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC7147279/>

「COPDがあるとCovid-19重症化の割合が高い（HR 2.681）」

Guan WJ等、Eur Respir J. 2020 Mar 26. (Epub ahead) PMID: 32217650

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC7098485/>

「Covid-19拡大防止のために個人ができること：喫煙しないこともそのひとつ」

Gasmi A等、Clin Immunol. 2020 Apr 7:108409. (Epub ahead) PMID: 32276137

<https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S1521661620302254?via%3Dihub>

「ニコチン曝露はCovid-19罹患率を高める可能性がある」

Olds JL等、FEBS J. 2020 Mar 18. (Epub ahead) PMID: 32189428

<https://febs.onlinelibrary.wiley.com/doi/full/10.1111/febs.15303>

「高血圧と糖尿病は重症Covid-19のリスクか？（ACE阻害剤やARBs投与が影響する可能性）」

Fang L等、Lancet Respir Med. 2020 Apr;8(4):e21. PMID: 32171062

[https://www.thelancet.com/pdfs/journals/lanres/PIIS2213-2600\(20\)30116-8.pdf](https://www.thelancet.com/pdfs/journals/lanres/PIIS2213-2600(20)30116-8.pdf)

「喫煙者では新型コロナウイルスが接合するACE-2受容体の遺伝子発現が肺組織で増加している（KKE278のコメントで紹介）」

<https://www.medrxiv.org/content/10.1101/2020.02.05.20020107v3>

禁煙科学 最近のエビデンス 2020/05

さいたま市立病院 館野博喜

Email:Hrk06tateno@aol.com

本シリーズでは、最近の禁煙科学に関する医学情報を要約して紹介しています。医学論文や学会発表等から有用と思われたものを、あくまで私的ではありますが選別し、医療専門職以外の方々にも読みやすい形で提供することを目的としています。より詳細な内容につきましては、併記の原著等をご参照ください。

2020/05 目次

KKE279 「新型コロナウイルスによる死亡と心血管疾患・薬物治療；現喫煙はリスク因子」

※この論文は撤回されました。下記、【KKE279 論文撤回】をご覧ください。

KKE280 「日本の中高生における新型タバコ使用状況と背景因子」

【KKE279 論文撤回】

本号に掲載したKKE279 「新型コロナウイルスによる死亡と心血管疾患・薬物治療；現喫煙はリスク因子」

Mehra MR等、N Engl J Med. 2020 May 1. (Epub ahead) PMID: 32356626

について、N Engl J Med誌により、同論文が撤回されました。

<https://www.nejm.org/doi/full/10.1056/NEJMc2021225>

これは論文の元データとなったSurgisphereデータベースの信憑性が不明確なためです。（Surgisphereのデータと、各国政府発表の公的データや他の大規模な疫学データの間、大きな不一致があることが指摘された。）

<https://www.nejm.org/doi/full/10.1056/NEJMe2020822?query=TOchttps://zenodo.org/record/3873178#.Xt3YzTr7SUm>

残念なできごとですが、この論文については（同データベースを用いた他の論文もですが）、科学的エビデンスとして使用しないようにとのことでした。

<http://retractiondatabase.org/RetractionSearch.aspx?AspxAutoDetectCookieSupport=1#?>

<AspxAutoDetectCookieSupport%3d1%26auth%3dMehra%252c%2bMandeep%2bR>

2020.06 館野博喜

■ KKE279 【この論文は撤回されました】

「新型コロナウイルスによる死亡と心血管疾患・薬物治療：現喫煙はリスク因子」

Mehra MR等、N Engl J Med. 2020 May 1. (Epub ahead) PMID: 32356626

<https://www.nejm.org/doi/full/10.1056/NEJMoa2007621?query=RP>

→新型コロナウイルス感染症（Covid-19）が世界中に広がり、心血管疾患リスクを有する人の罹患が多いことが知られてきた。

→新型コロナウイルスは、アンギオテンシン変換酵素2（ACE2）を受容体として利用し侵入することが示されており、ACE2は心臓、腸、腎臓、II型肺胞細胞などに発現している。

→もともとACE2には、レニン・アンギオテンシン・アルドステロン系の有害な活性化を守る働きがあり、血管拡張作用や抗炎症・抗線維化・抗増殖効果なども発揮する。

→ACE阻害薬やアンギオテンシン受容体拮抗薬ARBsは、ACE2の発現を亢進させることがネズミの心臓において示されていることから、これら薬剤がCovid-19を重症化させることも懸念されている。

- 米国心臓協会等は、これらの重要な薬剤を中止してしまうことに警鐘を鳴らしている。
- 今回、心血管疾患とCovid-19死亡の関係を、これらの薬物治療の評価を含め解析した。
- 国際症例登録であるSurgical Outcomes Collaborativeの匿名化データを解析した。
- 11か国169病院に2019年12月20日から2020年3月15日の間に入院したPCR確定例について、3月28日の時点で死亡しているか軽快退院した患者のデータを解析した（つまり入院継続中の症例は含まれていない）。
- ICD-10に基づく併存症や入院時の心血管薬物治療内容なども解析対象とした。
- 主要解析項目は併存心血管疾患・薬物療法と入院後死亡の関係であり、背景因子と併存疾患を交絡因子として調節した。
- 多変量ロジスティック回帰分析もを行い、年齢、人種、併存症、国、投薬歴が入院後死亡に与える影響について解析した。
- 計8,910例が解析対象となった：
- 北米1,499人、カナダ37人、スペイン1,793人、イタリア2,602人、ドイツ201人、フランス107人、英国706人。トルコ346人、中国1,507人、韓国88人、日本24人。
- 平均年齢49±16歳、女性40.0%、平均在院日数10.7±2.7日、入院後死亡5.8%、ICU入室例の死亡率24.7%であり、ICU入室なしの死亡率4.0%より高かった。
- 背景因子と死亡の関係について、対応のないt検定による差の検定結果は下記である（*：有意差あり）。

	生存者 (8,395人)	死亡者 (515人)	差 (95%CI)
年齢	48.7±16.6歳	55.8±15.1歳	-7.1*(-8.4, -5.7)
>65歳	15.8%	28.5%	-12.7*(-16.0, -9.4)
女性	40.4%	34.8%	5.6*(1.3, 10.0)
冠動脈疾患	10.8%	20.0%	-9.2*(-12.8, -5.7)
心不全	1.9%	5.6%	-3.7*(-5.8, -1.8)
不整脈	3.2%	6.8%	-3.6*(-5.8, -1.4)
糖尿病	14.0%	18.8%	-4.8*(-8.3, -1.3)
高血圧	26.4%	25.2%	1.2(-2.8, 5.1)
高脂血症	30.2%	35.0%	-4.8*(-9.0, -0.5)
COPD	2.3%	6.2%	-3.9*(-6.1, -1.8)
現喫煙	5.3%	8.9%	-3.6*(-6.2, -1.1)
過去喫煙	16.8%	16.1%	0.7(-2.6, 4.0)
免疫抑制状態	2.7%	4.3%	-1.6(-3.4, 0.2)

→入院時の投薬内容により生存者と死亡者の割合に有意差が見られたのは、ACE阻害薬とスタチンであり、投薬例の方が生存割合が高かった。

→ARBs、β拮抗薬、抗血小板薬、インスリン、他の血糖降下薬では差は見られなかった。

→多変量解析によるリスク因子ごとの死亡オッズ比は下記であった（*：有意差あり）。

<リスク因子>	ありの死亡率	なしの死亡率	オッズ比 (95%CI)
>65歳	10.0%	4.9%	1.93*(1.60, 2.41)
女性	5.0	6.3	0.79*(0.65, 0.95)
冠動脈疾患	10.2	5.2	2.70*(2.08, 3.51)
心不全	15.3	5.6	2.48*(1.62, 3.79)
不整脈	11.5	5.6	1.95*(1.33, 2.86)

COPD	14.2	5.6	2.96*(2.00, 4.40)
現喫煙	9.4	5.6	1.79*(1.29, 2.47)
ACE抑制薬	2.1	6.1	0.33*(0.20, 0.54)
ARBs	6.8	5.7	1.23(0.87, 1.74)
スタチン	4.2	6.0	0.35*(0.24, 0.52)

→また、感度分析やサブグループ解析も追加したが、結果に大きな違いはなかった。

→Covid-19による死亡リスク因子のひとつに現喫煙があり、喫煙関連疾患も複数含まれる。

<選者コメント>

新型コロナウイルス感染症Covid-19による死亡リスク因子について、とくに心血管疾患とその薬物療法との関連についての報告です。これまでの報告が中国発のものが多かった中で、世界11か国から約1万人近い症例の解析になっている点が貴重と思います。

さまざまな死亡リスク因子が解析されましたが、心血管疾患（冠動脈疾患・心不全・不整脈）やCOPDは死亡リスクを高めていました。現喫煙は多変量解析でも有意な死亡関連因子であり、Covid-19で入院した現喫煙者の死亡オッズ比は、非喫煙者+過去喫煙者の約1.8倍になっていました。また過去の喫煙（禁煙した人）は有意な死亡関連因子ではありませんでした。

今回は主にACE阻害薬やARBsの重症化への寄与を懸念して解析が行われましたが、観察研究ではあるものの、重症化への寄与の可能性は低いと考えられました。

下記KKE279aにも記されているように、緊急事態宣言下でストレスの多い生活が長引くことで、喫煙量の増加や再喫煙のリスクが高まることも懸念され、禁煙の啓蒙・支援の継続がより一層重要になると考えられます。

<その他の最近の報告>

KKE279a 「Covid-19蔓延のストレス生活下で再喫煙しないことへの支援を」

Patwardhan P等、BJGP Open. 2020 Apr 7. (Epub ahead) PMID: 32265183

<https://bjgpopen.org/content/early/2020/04/07/bjgpopen20X101067.long>

KKE279b 「喫煙者はCovid-19重症化の割合が高い：系統的レビュー」

Vardavas CI等、Tob Induc Dis. 2020 Mar 20;18:20. PMID: 32206052

KKE279c 「COPD患者と現喫煙者はCovid-19重症化の割合が高い：メタ解析」

Zhao Q等、J Med Virol. 2020 Apr 15. (Epub ahead) PMID: 32293753

KKE279d 「Covid-19で入院した患者の特性：喫煙歴やCOPDはリスク（メタ解析）」

Emami A等、Arch Acad Emerg Med. 2020 Mar 24;8(1):e35. PMID: 32232218

KKE279e 「Covid-19重症者では現喫煙者の割合が高かった：中国安徽省からの報告」

Wang R等、Int J Infect Dis. 2020 Apr 11. (Epub ahead) PMID: 32289565

KKE279f 「Covid-19と喫煙に関する文献レビュー」

Berlin I等、Nicotine Tob Res. 2020 Apr 3. (Epub ahead) PMID: 32242236

KKE279g 「喫煙とCovid-19重症度に関連なし」

Lippi G等、Eur J Intern Med. 2020 Mar 16. (Epub ahead) PMID: 32192856

KKE279h 「喫煙とCovid-19の関連は未だ不明（識者コメント）」

Cai H等、Lancet Respir Med. 2020 Apr;8(4):e20. PMID: 32171067

KKE279i 「Covid-19重症例ほど喫煙経験者が多い傾向（有意差なし）」

- 倉島等、日本感染症学会 2020.3.31.
- KKE279j 「中国1,099症例のまとめ（喫煙歴調査あり、喫煙者のほうが重症例の割合は高い）」
Guan WJ等、N Engl J Med. 2020 Feb 28. (Epub ahead) PMID: 32109013
- KKE279k 「中国からの小規模な症例対照研究（KKE278のコメントで紹介）」
Liu W等、Chin Med J (Engl). 2020 Feb 28. (Epub ahead) PMID: 32118640
- KKE279l 「COPDがあるとCovid-19重症化の割合が高い（HR 2.681）」
Guan WJ等、Eur Respir J. 2020 Mar 26. (Epub ahead) PMID: 32217650
- KKE279m 「Covid-19拡大防止のために個人ができること：喫煙しないこともそのひとつ」
Gasmi A等、Clin Immunol. 2020 Apr 7:108409. (Epub ahead) PMID: 32276137
- KKE279n 「ニコチン曝露はCovid-19罹患率を高める可能性がある」
Olds JL等、FEBS J. 2020 Mar 18. (Epub ahead) PMID: 32189428
- KKE279o 「高血圧と糖尿病は重症Covid-19のリスクか？（ACE阻害剤やARBs投与が影響する可能性）」
Fang L等、Lancet Respir Med. 2020 Apr;8(4):e21. PMID: 32171062
- KKE279p 「喫煙者では新型コロナウイルスが接合するACE-2受容体の遺伝子発現が肺組織で増加している
（KKE278のコメントで紹介）」
<https://www.medrxiv.org/content/10.1101/2020.02.05.20020107v3>
- KKE279q 「喫煙は新型コロナウイルスの接合分子ACE2受容体発現を高める」
Brake SJ等、J Clin Med. 2020 Mar 20;9(3). PMID: 32244852
- KKE279r 「二次喫煙・三次喫煙によるCovid-19拡大の可能性が懸念される：編集長への手紙」
Mahabee-Gittens EM等、Environ Sci Technol. 2020 Apr 22. (Epub ahead) PMID: 32319756
- KKE279s 「喫煙と性別（女性）がコロナウイルス気道感染による入院の重症化因子：2010-2016年トロントでのデータ」
Kozak R等、J Clin Virol. 2020 Mar 29;126:104338. (Epub ahead) PMID: 32278299
- KKE279t 「喫煙はCovid-19増悪の因子：中国からの95例報告」
Yu T等、Clin Ther. 2020 Apr 27. (Epub ahead) PMID: 32362344
- KKE279u 「喫煙はCovid-19重症化因子：武漢の323例報告」
Hu L等、Clin Infect Dis. 2020 May 3. (Epub ahead) PMID: 32361738
- KKE279v 「禁煙の再チャレンジは3か月以内より1年以上経ってからの方が成功する」
Jackson SE等、Addict Behav. 2020 Jul;106:106366. PMID: 32171957
- KKE279w 「米国喫煙者の再喫煙関連因子：禁煙してから短いほうが再喫煙が多い：PATH研究」
Edwards KC等、Tob Control. 2020 May;29(Suppl 3):s216-s226. PMID: 32321855
- KKE279x 「米国喫煙者の禁煙開始関連因子：電子タバコは禁煙機会を増やすが禁煙は増えない：PATH研究」
Kasza KA等、Tob Control. 2020 May;29(Suppl 3):s203-s215. PMID: 32321854
- KKE279y 「米国人のタバコ製品使用開始関連因子：15-24歳が多い：PATH研究」
Kasza KA等、Tob Control. 2020 May;29(Suppl 3):s191-s202. PMID: 32321853
- KKE279z 「加熱式や電子タバコを許容する職場禁煙では紙巻きタバコの使用割合も高い」：日本からの報告
Siripongvutikorn Y等、Tob Control. 2020 Mar 18. (Epub ahead) PMID: 32188769
- KKE279aa 「電子タバコ関連肺障害の死亡例の特性」
Werner AK等、N Engl J Med. 2020 Apr 23;382(17):1589-1598. PMID: 32320569
- KKE279ab 「IQOSが“I quit ordinary smoking”の略とする事実はなく、そう広めることはPM社を利することになる」

- Seidenberg A等、Tob Control. 2020 Apr 16. (Epub ahead) PMID: 32300026
- KKE279ac 「妊婦への禁煙薬物療法に関するコクラン・レビュー」
- Claire R等、Cochrane Database Syst Rev. 2020 Mar 4;3:CD010078. PMID: 32129504
- KKE279ad 「抗うつ薬の禁煙効果に関するコクラン・レビュー」
- Howes S等、Cochrane Database Syst Rev. 2020 Apr 22;4:CD000031. PMID: 32319681
- KKE279ae 「禁煙のレビュー：米国公衆衛生局長官レポート」
- Substance Abuse and Mental Health Services Administration (US); Office of the Surgeon General (US). PMID: 32255575
- KKE279af 「喫煙は結核治療に悪影響をおよぼす：メタ解析」
- Wang EY等、Int J Tuberc Lung Dis. 2020 Feb 1;24(2):170-175. PMID: 32127100
- KKE279ag 「ニコチン代謝比を用いた個別化禁煙治療のレビュー」
- Siegel SD等、Cancer Prev Res (Phila). 2020 Mar;13(3):261-272. PMID: 32132120
- KKE279ah 「非燃焼式タバコやニコチン製剤の妊娠中使用の影響に関する文献レビュー」
- Glover M等、Harm Reduct J. 2020 Mar 2;17(1):16. PMID: 32122384
- KKE279ai 「非喫煙若年成人の電子タバコ使用は喫煙につながるか：メタ解析」
- Khouja JN等、Tob Control. 2020 Mar 10. (Epub ahead) PMID: 32156694
- KKE279aj 「嗅ぎタバコの代替品ニコチン・ポーチZYNについての初報告」
- Plurphanswat N等、Am J Addict. 2020 Mar 16. (Epub ahead) PMID: 32176374
- KKE279al 「受動喫煙の小児の成長への影響に関する系統的文献レビュー」
- Nadhiroh SR等、Tob Induc Dis. 2020 Mar 3;18:12. PMID: 32180689
- KKE279am 「ニコチン依存の程度と報酬回路反応性の変化：fMRI研究のメタ解析」
- Lin X等、Transl Psychiatry. 2020 Mar 17;10(1):97. PMID: 32184386
- KKE279an 「ニコチン依存のメカニズムに関するレビュー」
- Picciotto MR等、Cold Spring Harb Perspect Med. 2020 Apr 27. (Epub ahead) PMID: 32341069
- KKE279ao 「行動変容の手法と禁煙成功率の関係に関するメタ解析」
- Black N等、Addiction. 2020 Mar 20. (Epub ahead) PMID: 32196796
- KKE279ap 「妊婦の禁煙に関する米国産婦人科学会の提言」
- Obstet Gynecol. 2020 May;135(5):1244-1246. PMID: 32332411
- KKE279aq 「妊婦の喫煙と禁煙介入に関する系統的レビューのレビュー」
- Gould GS等、Int J Environ Res Public Health. 2020 Mar 19;17(6). PMID: 32204415
- KKE279ar 「脳卒中患者への禁煙補助薬使用に関する系統的レビュー」
- Parikh NS等、J Clin Neurosci. 2020 Apr 22. (Epub ahead) PMID: 32334957
- KKE279as 「ニコチン依存の神経生理機構に関するレビュー」
- Tiwari RK等、J Pharmacopuncture. 2020 Mar 31;23(1):1-7. PMID: 32322429
- KKE279at 「三次喫煙の遺伝子毒性と発癌性に関するレビュー」
- Hang B等、Chronic Dis Transl Med. 2019 Sep 26;6(1):27-34. PMID: 32226932
- KKE279au 「喫煙と脊椎関節炎の関係についてのレビュー」
- Zhao SS等、Rheumatology (Oxford). 2020 Apr 1. (Epub ahead) PMID: 32236486
- KKE279av 「喫煙が肺癌抗癌剤の代謝と効果におよぼす影響の文献レビュー」
- Perlik F, Cent Eur J Public Health. 2020 Mar;28(1):53-58. PMID: 32228818
- KKE279aw 「タバコのハーム・リダクションに関するレビュー」

- Hatsukami DK等、Prev Med. 2020 Apr 23:106099. (Epub ahead) PMID: 32335031
KKE279ax 「電子タバコ関連疾患・損傷の系統的文献レビュー」
- Tzortzi A等、Int J Environ Res Public Health. 2020 Mar 27;17(7). PMID: 32230711
KKE279ay 「禁煙治療薬のレビューと展望」
- Moerke MJ等、Pharmacol Rev. 2020 Apr;72(2):527-557. PMID: 32205338
KKE279az 「デジタルメディアを用いた禁煙キャンペーンのレビュー」
- Chan L等、J Med Internet Res. 2020 Feb 21. (Epub ahead) PMID: 32348272
KKE279ba 「日本と女性差別撤廃委員会による人権に基づくタバコ規制の提言」
- Action on Smoking and Health、Tob Induc Dis. 2020 Mar 19;18:19. PMID: 32210743
KKE279bb 「ニコチンが口腔組織におよぼす障害：細胞実験のレビュー」
- Moore D、Evid Based Dent. 2020 Mar;21(1):32-33. PMID: 32221495
KKE279bc 「ニコチンの体重への効果に関する文献レビュー」
- Cepeda-Benito A等、Curr Pharm Des. 2020 Mar 31. (Epub ahead) PMID: 32233995
KKE279bd 「多発性硬化症と喫煙に関するレビュー」
- Arneth DB等、Am J Med. 2020 Apr 4. (Epub ahead) PMID: 32259516
KKE279be 「HIV陽性者の約20年間における喫煙状況の変化：メタ解析」
- Nansseu JR等、Infect Dis Poverty. 2020 Apr 16;9(1):35. PMID: 32295634
KKE279bf 「副腎皮質刺激ホルモン放出因子CRFのニコチンとアルコール依存への役割に関するレビュー」
- Simpson S等、Brain Res. 2020 Apr 21:146850. (Epub ahead) PMID: 32330519
KKE279bg 「下垂体アデニル酸シクラーゼ活性化ポリペプチドPACAPの依存性薬物の動機づけ効果に関するレビュー」
- Stojakovic A等、Neuropharmacology. 2020 Apr 20;171:108109. (Epub ahead) PMID: 32325064
KKE279bh 「防煙・禁煙のための真面目なゲームの研究に関する系統的レビュー」
- Derksen ME等、J Am Med Inform Assoc. 2020 May 1;27(5):818-833. PMID: 32330255
KKE279bi 「非連日喫煙者でも余命は5年短縮する（連日喫煙者では10年）：米国7万人20年の追跡」
- Inoue-Choi M等、Am J Prev Med. 2019 Jan;56(1):27-37. PMID: 30454906
KKE279bj 「世界の受動喫煙による死亡率の推移：2016年には52人の喫煙者あたり1人の非喫煙者が死亡している」
- Yousuf H等、JAMA Netw Open. 2020 Mar 2;3(3):e201177. PMID: 32181828
KKE279bl 「若年期の受動喫煙は30年後の認知機能低下リスクを高める：フィンランド30年間調査」
- Rovio SP等、Am J Epidemiol. 2020 Apr 3. (Epub ahead) PMID: 32242223
KKE279bm 「米国かかりつけ医が関わる若者への防煙・禁煙介入に関するメタ解析と系統的レビュー」
- Selph S等、JAMA. 2020 Apr 28;323(16):1599-1608. PMID: 32343335
KKE279bn 「米国かかりつけ医による若者への防煙・禁煙介入についての勧奨：米国予防医学専門委員会」
- Owens DK等、JAMA. 2020 Apr 28;323(16):1590-1598. PMID: 32343336
KKE279bo 「能動および受動喫煙の影響で1年間に3千人以上のEU女性が乳癌で死亡している」
- Carreras G等、Int J Cancer. 2020 May 1. (Epub ahead) PMID: 32356370
KKE279bp 「6-19歳時の喫煙経験と20代・40代での喫煙・禁煙状況の関係：米国・フィンランド・豪州での追跡調査」
- Hu T等、J Am Heart Assoc. 2020 Apr 7;9(7):e014381. PMID: 32264731
KKE279bq 「うつ症状が多いほど禁煙しにくい：フィンランドの20年間双子コホート」

- Ranjit A等、Addict Behav. 2020 Apr 3;108:106427. (Epub ahead) PMID: 32361366
- KKE279br 「妊婦の喫煙は子の成人発症喘息を1.5倍増やす：フィンランド5千人の46年間追跡調査」
- Toppila-Salmi S等、Eur Respir J. 2020 Apr 27. (Epub ahead) PMID: 32341110
- KKE279bs 「喫煙者は上顎のインプラント損失が5.6倍多く骨損失も多い：ベルギーの10年の観察」
- Windael S等、J Clin Med. 2020 Apr 8;9(4). PMID: 32276371
- KKE279bt 「喫煙量が多いほど慢性腎臓病が進行し禁煙期間が長いほど進行リスクが減る：韓国」
- Lee S等、Nicotine Tob Res. 2020 May 4. (Epub ahead) PMID: 32364601
- KKE279bu 「喫煙曝露は酸化ストレスとセラミド蓄積を介して β 細胞機能を障害する（ネズミの実験）」
- Tong X等、Mol Metab. 2020 Mar 13;37:100975. (Epub ahead) PMID: 32283079
- KKE279bv 「2015年韓国のタバコ価格8割値上げにより6割の喫煙者が禁煙を試みうち1/3が成功した」
- Lee B等、Tob Control. 2020 Apr 8. (Epub ahead) PMID: 32269171
- KKE279bw 「ロシアにおける40年間の喫煙率の変化：2008年の喫煙規制から男性喫煙率は減少」
- Shkolnikov VM等、BMC Public Health. 2020 Mar 23;20(1):378. PMID: 32293365
- KKE279bx 「重篤な精神疾患喫煙者には専門家による禁煙プログラムが費用対効果が高い：SCIMITAR+研究より」
- Li J等、Addiction. 2020 Apr 22. (Epub ahead) PMID: 32319154
- KKE279by 「もともとうつ症状があると禁煙に失敗すると悪化するが成功すると悪化しない：ネットRCTより」
- Liu NH等、Nicotine Tob Res. 2020 Feb 14. (Epub ahead) PMID: 32149344
- KKE279bz 「受動喫煙のある米国中高生は用量依存的に学業成績が落ちる」
- Choi K等、Am J Prev Med. 2020 Mar 5. (Epub ahead) PMID: 32147368
- KKE279ca 「妊娠中に受動喫煙があると子の全乱視が多い：中国の横断調査」
- Wang Z等、Eye (Lond). 2020 Apr 22. (Epub ahead) PMID: 32322016
- KKE279cb 「医師からの癌情報を信頼する強さと禁煙するかどうかと関連はない」
- Benton JZ等、Prev Med. 2020 Jun;135:106075. PMID: 32247011
- KKE279cc 「禁煙後も受動喫煙があると冠動脈疾患リスクが高い：イランの8千人14年コホート」
- Sadeghi M等、Epidemiol Health. 2020 Mar 8:e2020009. (Epub ahead) PMID: 32150674
- KKE279cd 「2型糖尿病患者の視力障害リスクは喫煙者で3倍高い：米国千五百人の4年間追跡調査」
- Drinkwater JJ等、J Diabetes Complications. 2020 Feb 22:107560. (Epub ahead) PMID: 32122789
- KKE279ce 「禁煙した心血管疾患患者は10年後に血漿CRPが0.04mg/dl低下していた」
- van 't Klooster CC等、Atherosclerosis. 2020 Apr 6;301:37-43. (Epub ahead) PMID: 32305733
- KKE279cf 「夫の喫煙量と非喫煙女性の糖尿病発症割合は関連する：日本人女性2万5千人10年調査」
- Oba S等、J Diabetes Investig. 2020 Mar 30. (Epub ahead) PMID: 32232941
- KKE279cg 「血漿コチニン濃度3.03ng/ml以上の妊婦は在胎不当過小児の出産リスクが高い：北海道研究」
- Kobayashi S等、BMJ Open. 2019 Feb 19;9(2):e023200. PMID: 30782875
- KKE279ch 「喫煙者が映画館に入場すると1-10本の二次喫煙に相当する三次喫煙物質の放出が生じる」
- Sheu R等、Sci Adv. 2020 Mar 4;6(10):eaay4109. PMID: 32181345
- KKE279ci 「欧州12か国における電子タバコによる受動喫煙調査：4-30%の非使用者が屋内で曝露を受けている」
- Amalia B等、Tob Control. 2020 Mar 2. (Epub ahead) PMID: 32123139
- KKE279cj 「毎日受動喫煙のある12-15歳は肥満率が高い：中低所得38か国横断調査」
- Koyanagi A等、Nicotine Tob Res. 2020 Mar 25. (Epub ahead) PMID: 32211794
- KKE279cl 「対面もしくは携帯での禁煙サービスへの紹介は禁煙効果を高める：香港のRCT」

- Weng X等、Addiction. 2020 Mar 9. (Epub ahead) PMID: 32149425
 KKE279cm 「ニコチンガムは非連日喫煙者の再喫煙を抑制する効果がある：RCTの二次解析」
- Shiffman S等、Addiction. 2020 Apr 14. (Epub ahead) PMID: 32285979
 KKE279cn 「パートナー支援による禁煙治療のRCT：禁煙率は上がらず」
- Whitton SW等、Subst Use Misuse. 2020;55(8):1228-1236. PMID: 32133907
 KKE279co 「喫煙と高血圧の関連は50代の非肥満女性にだけ見られた：中国1万3千人22年間の追跡調査」
- Yao F等、BMC Public Health. 2020 Mar 6;20(1):295. PMID: 32138723
 KKE279cp 「喫煙による骨粗鬆症のリスク上昇にはタバコ煙からのカドミウム摂取も影響している」
- Li H等、J Bone Miner Res. 2020 Mar 19. (Epub ahead) PMID: 32191351
 KKE279cq 「大麻喫煙者は容量依存性に呼吸器症状とのおと性肺疾患が増える：気胸患者の症例対照研究」
- Stefani A等、PLoS One. 2020 Mar 30;15(3):e0230419. PMID: 32226050
 KKE279cr 「2017-2018年EU12か国の喫煙状況に関する個別聞き取り調査」
- Gallus S等、J Epidemiol. 2020 Apr 4. (Epub ahead) PMID: 32249267
 KKE279cs 「タバコ税増税や屋内禁煙法成立には禁煙治療の普及が一部影響している：米国の媒介分析」
- Mojtabai R等、Prev Med. 2020 Apr 22:106098. (Epub ahead) PMID: 32333928
 KKE279ct 「紙巻タバコ以外の製品をより安全と考える人は1年後に使い始める割合が高い：PATH研究より」
- Elton-Marshall T等、Addict Behav. 2020 Jul;106:106337. PMID: 32145496
 KKE279cu 「IQOSやgloの室内喫煙によりPM1は高濃度に達する」
- Protano C等、Int J Environ Res Public Health. 2020 Apr 24;17(8). PMID: 32344704
 KKE279cv 「うつ病の有無で比較した米国人12年間の喫煙・禁煙状況の変化」
- Weinberger AH等、Am J Prev Med. 2020 May;58(5):691-698. PMID: 32156490
 KKE279cw 「喫煙者からの献血ではガンマ線照射赤血球のヘモグロビン増加効果が低い」
- DeSimone RA等、Transfusion. 2020 May 1. (Epub ahead) PMID: 32358816
 KKE279cx 「収入や教育など社会経済的因子を調節すると米国原住民より白人のほうが喫煙量も依存も多い」
- Cunningham JK等、Drug Alcohol Depend. 2020 Jun 1;211:107836. PMID: 32145982
 KKE279cy 「受動喫煙物質が多く検出される子は高血圧の割合が高い」
- Liu SH等、Prev Med. 2020 May;134:106052. PMID: 32165119
 KKE279cz 「喫煙関連疾患で入院した喫煙者への12週間のバレニクリン治療+電話支援は2年後も禁煙率を高める：豪州のRCT」
- Carson-Chahhoud KV等、PLoS One. 2020 Apr 29;15(4):e0231095. PMID: 32348306
 KKE279da 「悲観的感情や疼痛の強い閉経前女性はニコチンパッチによる減煙効果が弱い」
- Chai SH等、Psychopharmacology (Berl). 2020 Mar 10. (Epub ahead) PMID: 32157328
 KKE279db 「脳卒中患者における喫煙パラドックスなど存在しない：台湾の大規模後方視的解析」
- Wang HK等、Stroke. 2020 Apr;51(4):1248-1256. PMID: 32151234
 KKE279dc 「精神科病棟のスタッフは禁煙化に消極的だが禁煙教育を受けた医師は肯定的：英国調査」
- Ratier-Cruz A等、J Public Health (Oxf). 2020 Mar 4. (Epub ahead) PMID: 32128592
 KKE279dd 「2-3年の禁煙により鼻腔粘膜の損傷が改善する」
- Elwany S等、Eur Arch Otorhinolaryngol. 2020 Mar 12. (Epub ahead) PMID: 32166416
 KKE279de 「親の喫煙は子の声に関するQOLを損ねる」
- Tahir E等、J Voice. 2020 Mar 12. (Epub ahead) PMID: 32173148
 KKE279df 「若者のほうが禁煙開始前に禁煙治療に来なくなる」

- Conroy HE等、Cogn Behav Ther. 2020 Apr 28:1-13. (Epub ahead) PMID: 32343190
KKE279dg 「1日の喫煙本数は1-2日前や同じ曜日の喫煙本数のパターンを踏襲する：プール時系列モデルによる解析」
- Rosel JF等、Front Psychiatry. 2020 Feb 19;11:49. PMID: 32153437
KKE279dh 「喫煙者は頸動脈内膜剥離術の死亡率が2倍高い」
- Kim TI等、J Vasc Surg. 2020 Apr 2. (Epub ahead) PMID: 32249043
KKE279di 「喫煙とうつ病の関連遺伝子についてのGWASデータの解析」
- Yao Y等、Psychol Med. 2020 Apr 6:1-10. (Epub ahead) PMID: 32249730
KKE279dj 「右下前頭回への反復経頭蓋磁気刺激はニコチン依存者の抑制コントロールを改善する」
- Newman-Norlund RD等、Front Psychiatry. 2020 Apr 15;11:260. PMID: 32351412
KKE279dl 「ドイツ人喫煙者の多くはタバコのフィルターが生分解されないプラスチックでできていることを知らない」
- Kotz D等、Tob Control. 2020 Apr 16. (Epub ahead) PMID: 32300028
KKE279dm 「ドパミンD3受容体の遺伝子多型rs6280はニコチン・タバコ依存指標と関連する」
- Chukwueke CC等、Sci Rep. 2020 Mar 5;10(1):4085. PMID: 32139730
KKE279dn 「浜松市西区雄踏町における禁煙推進の取り組み」：日本からの報告
- Katoh K、Hypertens Res. 2020 Mar 6. (Epub ahead) PMID: 32144401
KKE279do 「拒食症妊婦は喫煙していると出生異常がさらに増える：日本の症例対照研究」
- Kasahara K等、Tohoku J Exp Med. 2020 Apr;250(4):191-200. PMID: 32224593
KKE279dp 「東日本大震災後に喫煙量が増えた人の特性：日本の横断調査」
- Koyama S等、Disaster Med Public Health Prep. 2020 Mar 18:1-5. (Epub ahead) PMID: 32183911
KKE279dq 「日本人の加熱式タバコや電子タバコを含む複数の喫煙製品の使用状況：2017年JASTIS調査」
- Sugiyama T等、Int J Environ Res Public Health. 2020 Mar 24;17(6). PMID: 32213924
KKE279dr 「日本における加熱式タバコと紙巻きタバコの併用状況と使用者特性：2018年ITC日本調査」
- Sutanto E等、Int J Environ Res Public Health. 2020 Mar 22;17(6). PMID: 32235702
KKE279ds 「日本人喫煙者の加熱式タバコの害低減に関する意識調査：2018年ITC日本調査」
- Gravelly S等、Int J Environ Res Public Health. 2020 Apr 1;17(7). PMID: 32244619
KKE279dt 「2018年ITC日本調査の方法」
- Thompson ME等、Int J Environ Res Public Health. 2020 Apr 10;17(7). PMID: 32290304
KKE279du 「日本の加熱式タバコ使用は若者や高所得者に多い」：日本からの報告
- Igarashi A等、J Epidemiol. 2020 Mar 28. (Epub ahead) PMID: 32224597
KKE279dv 「妊娠中の喫煙・嗅ぎタバコ使用と未就学児童の喘息の関連：スウェーデンの追跡調査」
- Lundholm C等、Clin Exp Allergy. 2020 May;50(5):597-608. PMID: 32149429
KKE279dw 「喫煙妊婦の4割が失感情症の基準を満たし喫煙量が減らない」
- Linn BK等、Subst Use Misuse. 2020;55(7):1113-1121. PMID: 32153230
KKE279dx 「屋内のタバコ臭と小児の呼吸器症状は関連する：中国4万人の横断調査」
- Zhuge Y等、Sci Rep. 2020 Mar 9;10(1):4311. PMID: 32152374
KKE279dy 「妊婦の受動喫煙は子のテロメア長短縮と関連する」
- Osorio-Yanez C等、Sci Total Environ. 2020 Apr 1;711:135028. PMID: 32000334
KKE279dz 「不眠症はニコチン依存と遺伝的に関連する：米国GWAS研究」
- Song W等、Sci Rep. 2020 Apr 24;10(1):6928. PMID: 32332799

- KKE279ea 「禁煙した人は収縮期血圧が上がり喫煙を開始した人は拡張期血圧が上がった：インドネシアの15年コホートから」
 Andriani H等、BMJ Open. 2020 Apr 30;10(4):e038021. PMID: 32354782
- KKE279eb 「現喫煙者は喫煙量が多いほど心収縮能が低い：一般白人の心臓MRI研究」
 Hendriks T等、Sci Rep. 2020 Apr 20;10(1):6608. PMID: 32313023
- KKE279ec 「喫煙者の方が喫煙量依存性に血圧が低く飲酒もすると血圧が高い：中国46万人の横断研究」
 Wang M等、Int J Environ Res Public Health. 2020 Apr 20;17(8). PMID: 32325946
- KKE279ed 「喫煙は結核性胸水のリスク因子である：インドの症例対照研究」
 Tewatia P等、Glob Health Epidemiol Genom. 2020 Feb 12;5:e1. PMID: 32180987
- KKE279ee 「禁煙やコーヒー・パン消費と腸内細菌構成の関係：サウジアラビアの横断調査」
 Harakeh S等、PLoS One. 2020 Apr 29;15(4):e0230895. PMID: 32348307
- KKE279ef 「メキシコで加熱式タバコは禁止されているが喫煙者の関心は高い」
 Cruz-Jimenez L等、Int J Environ Res Public Health. 2020 Mar 25;17(7). PMID: 32218161
- KKE279eg 「IQOSと紙巻タバコ喫煙時の動脈スティフネスと圧脈波反射の比較実験」
 Ioakeimidis N等、Eur J Prev Cardiol. 2020 Apr 27:2047487320918365. (Epub ahead) PMID: 32340460
- KKE279eh 「電子タバコに6年替えても喫煙関連疾患の罹患率は変わらない：イタリアの観察研究」
 Flacco ME等、Eur Rev Med Pharmacol Sci. 2020 Apr;24(7):3923-3934. PMID: 32329868
- KKE279ei 「電子タバコ使用者者の尿中には膀胱癌の元になる発癌物質が検出される：系統的レビュー」
 Bjurlin MA等、Eur Urol Oncol. 2020 Mar 7. (Epub ahead) PMID: 32192941
- KKE279ej 「電子タバコ喫煙者の尿中にはメルカプトツール酸類が紙巻タバコ喫煙者より多く検出される」
 Frigerio G等、Toxicol Lett. 2020 Apr 9. (Epub ahead) PMID: 32278717
- KKE279el 「電子タバコの受動喫煙による過敏性肺臓炎の一例」
 Galiatsatos P等、BMJ Case Rep. 2020 Mar 22;13(3). PMID: 32205381
- KKE279em 「タバコ栽培などによる森林伐採がマラリアのリスクを高めている」
 Chaves LSM等、Nat Commun. 2020 Mar 9;11(1):1258. PMID: 32152272
- KKE279en 「加熱式タバコ・電子タバコの主流煙を標準化して発生させるシステムの開発」
 Kim YH等、Environ Res. 2020 Jun;185:109413. PMID: 32224342
- KKE279eo 「加熱式タバコの発癌影響の推計例」
 Slob W等、Risk Anal. 2020 May 1. (Epub ahead) PMID: 32356921
- KKE279ep 「若年期のニコチン曝露により側坐核のERK1-2伝達経路等が亢進し抑うつや不安行動を生じる（ネズミの実験）」
 Hudson R等、Addict Biol. 2020 Mar 5:e12891. (Epub ahead) PMID: 32135573
- KKE279eq 「3か月のバレニクリン投与により肺組織の酸化・抗酸化バランスが悪化する（ネズミの実験）」
 Ermis H等、J Bras Pneumol. 2020 Mar 2;46(2):e20180406. PMID: 32130342
- KKE279er 「バレニクリンは腎臓と精巣に障害をおよぼす（ネズミの実験）」
 Oguz F等、Iran J Basic Med Sci. 2019 Dec;22(12):1392-1399. PMID: 32133056
- KKE279es 「バレニクリンやテバニクリン投与は麻薬による呼吸抑制を除痛効果の減衰なく抑制する（ネズミの実験）」
 Ren J等、Anesthesiology. 2020 May;132(5):1197-1211. PMID: 32294065
- KKE279et 「ヘスペリジンはバレニクリンによるApoE K0マウスの動脈硬化促進を抑制する（ネズミの実験）」：
 日本からの報告

- Koga M等、J Pharmacol Sci. 2020 Feb 28. (Epub ahead) PMID: 32173266
 KKE279eu 「禁煙4-8週後の血小板含有血漿はコラーゲン刺激下のリン酸化HSP27産生能が亢進している」：日本からの報告
- Onuma T等、Intern Med. 2020 Apr 30. (Epub ahead) PMID: 32350194
 KKE279ev 「ニコチンパッチ7枚を貼付して発見された41歳のニコチン中毒による死亡例」
- Tjoncke JA等、Forensic Sci Int. 2020 Apr;309:110223. PMID: 32146302
 KKE279ew 「電子タバコによるびまん性肺胞出血の一例」
- Shehata M等、Respir Med Case Rep. 2020 Mar 20;30:101038. PMID: 32257790
 KKE279ex 「IQOS煙がミトコンドリアに与える影響の細胞実験」：PM社
- Walczak J等、Cell Physiol Biochem. 2020 Mar 11;54(2):230-251. PMID: 32153152
 KKE279ey 「喫煙による肺の老化は加熱式タバコへの変更で回復する（ネズミの実験）」：PM社
- Choukrallah MA等、BMC Genomics. 2020 Apr 9;21(1):291. PMID: 32272900
 KKE279ez 「紙巻きから加熱式タバコ曝露に変えるとヒト気道上皮細胞への障害が減る」：JT社
- Ito S等、J Appl Toxicol. 2020 Apr 22. (Epub ahead) PMID: 32319113
 KKE279fa 「メンソールはタバコ依存を強めない：タバコ関連産業による叙述的レビュー」
- Frost-Pineda K等、J Addict Dis. 2020 Apr 14:1-21. (Epub ahead) PMID: 32286199

KKE280

「日本の中高生における新型タバコ使用状況と背景因子」

Kuwabara Y等、Int J Environ Res Public Health. 2020 Apr 30;17(9). PMID: 32365873
<https://www.mdpi.com/1660-4601/17/9/3128/htm>

- 日本ではニコチン入り電子タバコの販売は禁止されているが、加熱式タバコの販売はタバコ製品として認可されているという特殊な状況にある。
- 法的にはニコチン非含有の電子タバコはだれでも購入してよく、加熱式タバコの購入や使用は20歳以上に限定されている。
- 今回、12-18歳日本人の紙巻タバコ使用者と、新型タバコ（電子タバコ、加熱式タバコ）のみ使用者の背景因子の比較を行った。
- 2017年の時点で日本の47都道府県には10,325の中学校と4,907の高校があり、対象校を無作為に抽出した。全国を地域ブロックに分け、各ブロックごとに学校を無作為に選択した。
- 44都道府県から98の中学校、42都道府県から86の高校が選択され、これは全体の各々0.95%、1.75%に相当した。
- 私立学校は中学校の8.2%、高校の19.8%であった。
- 調査は参加校の全生徒に対して、2017年12月から2018年2月にかけて行われた。
- 学校長に協力を依頼して調査資料を郵送し、各教師が生徒に参加は自由意志によること、回答は正直に行うことを説明した。
- 生徒は匿名の質問表と封筒を渡され、記入後に自分で封をし、教師が回収して返送した。
- 電子タバコは、フレヴォ (FLEVO)、エミリ (EMILI)、ビタフル (VITAFUL)、ビタシグ (VITASIG)、の使用について質問し、加熱式タバコは、アイコス (IQOS)、プルームテック (Ploom Tech)、グロー (glo)、について質問

した。

→使用状況については、「これまでに紙巻タバコ（や電子タバコ、加熱式タバコ）を、1服でも吸ったことがありますか?」、「過去30日間に紙巻タバコ（や電子タバコ、加熱式タバコ）を何日吸いましたか?」、を尋ね、30日以内に使用がある場合を「現使用」と定義した。

→受動喫煙は、過去7日間にだれかが近くでタバコを吸った日があるかを尋ね、1日でもあれば受動喫煙ありとした。

→過去1か月に1日以上飲酒した者を「現飲酒者」とし、350mlの缶ビールやサワーを1回に5本以上、1か月以内に飲んだことのある者を「大量飲酒者」とした。

→2群の因子の差はカイ二乗検定とMantel-Haenszel検定で解析し、Bonferroni補正 ($p < 0.0045$) を行った。多変量解析はロジスティック回帰で行った。

→抽出された184校のうち、48の中学校（49.0%）と55の高校（64.0%）が実際に参加した。

→生徒からの回答回収率は90.5%（70,927人中64,152人、中学84.0%、高校94.6%）であった。

→紙巻きや新型タバコを1回でも使用したことのある者は、中学生で4.1%、高校生で7.3%であり、男子が女子より多かった（男子：女子=約7：3）。

→過去30日以内に使用したことのある者は、中学生1.1%、高校生2.2%であった。

→現飲酒者は中学生2.9%、高校生7.0%、大量飲酒者は中学生0.6%、高校生1.9%であった。

→3種類の製品（紙巻タバコ、電子タバコ、加熱式タバコ）の使用状況を比較すると、いずれかの製品の現使用者は全体で1.8%（1,183人）であり、そのうち40%は2種類以上の製品を、17%は3種類とも使用していた。

→現使用者のうち電子タバコか加熱式タバコのみを使用していたのは3割であり、加熱式タバコのみ使用者は7.6%と少なく、加熱式タバコは多くの場合他の製品と併用されていた。

→電子タバコか加熱式タバコのみ現使用者は、中学1年生全体の0.3%、中学2年生の0.6%、中学3年生の0.6%、高校1年生の0.7%、高校2年生の0.7%、高校3年生の0.8%であった。

→現使用者を背景因子ごとに比較すると、部活動をしている現使用者では紙巻タバコ使用者の割合が低く、家や他所で受動喫煙がある者や、現飲酒者や大量飲酒者では、紙巻タバコ使用者の割合が高かった。

→一方、毎日朝食を摂るかどう、大学以上への進学を希望しているかどうか、喫煙や受動喫煙を有害と理解しているかどうかは、現使用者が紙巻タバコを使用しているかどうかと関連がなかった。

→多変量回帰分析では、電子タバコか加熱式タバコを使用している生徒と、何も使用していない生徒とで、部活動をしている割合に差はなく、部活動が新型タバコの防止因子とは言えなかった。

→新型タバコのみ使用者を、何も使用していない生徒と比較すると、新型タバコのみ使用者では受動喫煙のある生徒や現飲酒者の割合が高く、女子、喫煙が有害と理解している、毎日朝食を摂る、大学以上への進学を希望している生徒、の割合が低かった。

→新型タバコのみ使用者を、紙巻タバコ使用者と比較すると、低学年、部活動をしている、受動喫煙がない、現飲酒者でない生徒は、新型タバコだけで紙巻タバコは吸わない割合が高かった。

→日本の中高生の現喫煙者の半数以上は新型タバコも使用している。

<選者コメント>

新型コロナウイルス情報に少々食傷気味の方々には？、日本の中高生の新型タバコ使用に関する初めての大规模調査の報告です。

無作為抽出した全国の中学高校において、匿名での記入式アンケートが鳥取大学を主体に行われました。6万4千人の生徒の回答をまとめたところ、紙巻タバコ・加熱式タバコ・ニコチン非含有電子タバコ、の使用状況は2018年始の時点で、

- ・ いずれかを過去30日以内に使用した : 1.8%
- ・ 紙巻タバコを使用した : 1.2%
- ・ 加熱式タバコを使用した : 0.8%
- ・ ニコチン非含有電子タバコを使用した : 0.9%

となっていました。

加熱式タバコだけを常用している生徒は0.14%と少なく、多くは紙巻きや電子タバコも併用していました。これら3製品の現使用者(1.8%)のうち、新型タバコのみを使用している者は3割であり、やはりメインの製品は紙巻タバコになっています。一方で、紙巻タバコ使用者のうち55.4%は新型タバコも使用していました。

加熱式タバコの世界最大の市場である日本において、未成年者への新型タバコの広がりに関する貴重な報告と思います。

また、製品ごとの使用状況と生徒の生活背景因子との関連も解析されています。

ニコチン非含有電子タバコが加熱式タバコよりも広がっていることや、低学年における紙巻きより新型タバコの広がり、飲酒者の割合が喫煙者の割合より高くなっていること、等も印象的でした。

<その他の最近の報告>

KKE280a 「内側手綱核のTCF7L2がニコチンによる糖尿病発症に関与している」

Duncan A等、Nature. 2019 Oct;574(7778):372-377. PMID: 31619789

KKE280b 「かかりつけ医による未成年者への防煙・禁煙介入：米国予防医学専門委員会による勧奨」

US Preventive Services Task Force, JAMA. 2020 Apr 28;323(16):1590-1598. PMID: 32343336

KKE280c 「かかりつけ医による未成年者への防煙・禁煙介入に関する系統的レビュー：米国予防医学専門委員会」

Selph S等、U.S. Preventive Services Task Force Evidence Syntheses, formerly Systematic Evidence Reviews. PMID: 32407042

KKE280d 「受動喫煙や母胎喫煙が子の遺伝子や疾患に及ぼす影響に関する過去数年間のレビュー」

Braun M等、Int J Environ Res Public Health. 2020 May 5;17(9). PMID: 32380770

KKE280e 「環境タバコ煙曝露が周術期の子供に与える影響に関するレビュー」

Riley C等、Paediatr Anaesth. 2020 May 12. (Epub ahead) PMID: 32395863

KKE280f 「ハームリダクションの流行により喫煙層は岩盤化したか? : 文献レビューの試み」

Buchanan T等、J Public Health Policy. 2020 May 4. (Epub ahead) PMID: 32366990

KKE280g 「紙巻タバコ以外の喫煙による急性好酸球性肺炎症例の系統的レビュー」

Chaaban T等、Adv Respir Med. 2020;88(2):142-146. PMID: 32383466

KKE280h 「スペインの健康保険による術前禁煙介入は費用対効果が高い」

Jimenez-Ruiz CA等、Br J Surg. 2020 May 5. (Epub ahead) PMID: 32372474

KKE280i 「喫煙はCovid-19の悪化と関連する：メタ解析のオッズ比1.91」

Patanavanich R等、Nicotine Tob Res. 2020 May 13. (Epub ahead) PMID: 32399563

KKE280j 「禁煙は新型コロナウイルス蔓延防止に重要」：京都医療センター

Komiyama M等、Eur Cardiol. 2020 Apr 23;15:e16. PMID: 32373189

KKE280k 「喫煙は用量依存性に難聴を増やし禁煙期間が長くなるとリスクが減る：米国8万人女性の追跡研究」

Lin BM等、Am J Med. 2020 May 6. (Epub ahead) PMID: 32387319

KKE280l 「一般人口と異なり脳卒中後の喫煙率は低下していない：米国20年分の解析」

Parikh NS等、Stroke. 2020 May 11:STROKEAHA120029084. (Epub ahead) PMID: 32390553

KKE280m 「喫煙していないCOPD患者の多くが受動喫煙を受けている：米国2007-2012年調査」

Fu Z等、Ann Transl Med. 2020 Apr;8(7):445. PMID: 32395489

KKE280n 「うつ病喫煙者への随伴性マネジメント禁煙介入は遅延価値割引の改善を介して禁煙とうつに効果がある」

Garcia-Perez A等、Drug Alcohol Depend. 2020 Apr 25:108007. (Epub ahead) PMID: 32370930

KKE280o 「喫煙者の住んでいた部屋の表面からは年余を経ても三次喫煙として高濃度のニコチンが検出される：米国横断調査」

Matt GE等、Prev Med Rep. 2020 Apr 2;18:101088. PMID: 32368436

KKE280p 「非連日喫煙者の禁煙中の喫煙欲求と再喫煙のもとになる因子：経験サンプリング法による解析」

Shiffman S等、Psychopharmacology (Berl). 2020 May 12. (Epub ahead) PMID: 32399632

KKE280q 「大学敷地内禁煙化は喫煙行動や禁煙化に対する意識を変える：2つの小規模大学での4年後調査」

Berg MB等、J Am Coll Health. 2020 May 14:1-8. (Epub ahead) PMID: 32407198

KKE280r 「SLC6A3遺伝子は喫煙開始や禁煙行動と関連する」

Tiili EM等、Pharmacogenet Genomics. 2020 May 3. (Epub ahead) PMID: 32371614

KKE280s 「禁煙すると30-60代男性の性機能が高まる」

Sahin MO等、Int Braz J Urol. 2020 Jul-Aug;46(4):642-648. PMID: 32374127

KKE280t 「2018年末イスラエルで歴史的なタバコ規制法が通過した」

Rosen L等、Isr J Health Policy Res. 2020 May 4;9(1):22. PMID: 32366296

KKE280u 「企業用禁煙プログラムascureの禁煙効果に関連する因子」：日本からの報告

Kato A等、JMIR Mhealth Uhealth. 2020 May 14;8(5):e17270. PMID: 32406856

KKE280v 「COPD患者の禁煙失敗に関連した因子」：日本からの報告

Hashimoto R等、Respir Investig. 2020 May 4. (Epub ahead) PMID: 32381453

KKE280w 「尿中シアノエチル・メルカプツール酸は燃焼式タバコ喫煙のマーカーになる」

Luo X等、Nicotine Tob Res. 2020 May 11. (Epub ahead) PMID: 32391548

KKE280x 「葉タバコ生産をしない方がインドネシア農家は収入が上がる」

Sahadewo GA等、Tob Control. 2020 May 13. (Epub ahead) PMID: 32404519

KKE280y 「モンゴルにおける喫煙による肺癌死亡の人口寄与割合試算」

Tuvdendorj A等、PLoS One. 2020 Feb 14;15(2):e0229090. PMID: 32059049

KKE280z 「炭素加熱式タバコは毒性物質曝露を減らす：PM社の90日実験」

Bosilkovska M等、Toxicol Lett. 2020 May 4. (Epub ahead) PMID: 32380119

日本禁煙科学会HP

URL: <https://www.jascs.jp/>

※日本禁煙科学会ホームページのアドレスです。
※スマホ等でのアクセスは、右のQRコードをご利用下さい。



ふえる笑顔 禁煙ロゴ

筋肉の疾患で体の不自由な浦上秀樹さん（埼玉県在住）が、口に筆を取って書いてくださった書画です。「けんこうなしゃかい ふえるえがお」という文字を使って『禁煙』をかたどっています。

※拡大画像は日本禁煙科学会ホームページでご覧頂けます。
※スマホ等でのアクセスは、右のQRコードをご利用下さい。

URL : https://www.jascs.jp/gif/egao_logo_l.jpg



編集委員会

編集委員長 中山健夫
編集委員 野田隆 東山明子 高橋裕子

日本禁煙科学会

学会誌 禁煙科学 第14巻(04)
2020年(令和2年)4月発行
URL : <https://www.jascs.jp/>
事務局 : 〒630-8113 奈良県奈良市法蓮町 948-4
めぐみクリニック(未成年者禁煙支援センター)内
E-mail : info@jascs.jp